



RUN TOMO

ランとも サンカヨマセンか?

RUN TOMO IS THE FUTURE STANDARD

RUN伴（ランとも）は、今まで認知症の人と接点がなかった地域住民と、認知症の人や家族、医療福祉関係者が一緒にタスキをつなぎ、日本全国を縦断するイベントです。

認知症の人との出会うきっかけがなかったがために、認知症の人へのマイナスイメージを持ってしまいがちな地域の人々も、喜びや達成感を共有することを通じて、認知症の人や地域で伴に暮らす大切な隣人であることを実感できます。

RUN伴（ランとも）は、そんなあらゆる人々の出会いの場をデザインし、顔の見えるつながりを各地で生んでいます。

CONCEPT

認知症の人と一緒に、誰もが暮らしやすい地域を創る

タスキをつなぐという「非日常な」体験・出会い・気づきから、認知症の人と一緒に誰もが暮らしやすい地域づくりを提案し、それぞれの「日常」が変わっていくことを目指しています。2011年から毎年開催し、開催地域を広げてきたRUN伴。2017年、ついに初の海外へも進出します。

お隣にある、なんくる家が “認知症対応型 デイサービスセンター” って知ってました?

認知症対応型 デイサービス とは?

認知症の方が、デイサービスの事業所を訪れて行う入浴、排泄、食事などの介護、そのほかの日常生活を送るうえで必要となるサービスや機能訓練(認知症の利用者を対象にした専門的なケアや作業療法等の実施)を行う通所介護施設のことです。

つまり、なんくる家を利用されている方は医師によって認知症と診断された方なんです。認知症は特別な病気ではなく、年齢と共に誰でも発症する病気です。認知症は、2025年には5人に1人がなっている病気と言われています。

如水は、高齢者であろうと認知症であろうと、子どもも大人も、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる世の中を作るために何が出来るのかを本気で考えます。その為の一つとして、Run伴への参加を企画します (´ω´)

子どもたちが大人になった時、私たちはおじいちゃんおばあちゃんになっています。私たち自身も子どもたちも、そしてその子どもたちも安心して暮らせる世の中にするため、皆さんの参加を募集します。ぜひ、前向きに参加をご検討ください m(_ _)m

Run伴について

たすきを繋ぐ為、おおよそ500m程度の距離を参加者で歩きます。北海道からスタートし、今年も海を越えて海外までたすきは繋がれます。今年10月21日に中津にそのたすきが来ます。“参加する” その中で“知る” さらに“伝える” ことが出来れば世の中は変わります。まずは、参加してみませんか?
※時間、場所などの詳細は決まり次第、追って掲示します

参加について

参加は基本的にだれでもOKです^^
ただし、移動および当日の安全確保の為、保護者同伴をお願いします。「子どもに参加させたいけど、当日は仕事が…」って方は、他の保護者の方に預けられても構いません。
ただし、見守りの限界として1世帯につき1世帯あたりを基準にご配慮をお願いしますm(_ _)m (兄弟児の多い世帯はあまり無理せず、みんなで声掛け合って多くの方の参加を実現したいです)

また、この機会にRun伴に参加するしないを別として、認知症サポーターになってみませんか?

認知症サポーター とは?

認知症サポーター養成講座を受講・修了した者を称する名称です。認知症サポーターになったからといって、何かをしなければならないということはありません。サポーターは認知症を正しく理解し、認知症の人や、その人を取り巻く家族の良き理解者たりうる存在です。サポーター各自が出来る範囲での活動でも構いません。「何かお困りですか?」と声を掛けて下さるだけでも家族は救われた思いがするのです。

以下の日程で認知症サポーター養成講座を開きます。お時間の都合よろしければ、参加をご検討ください^^

- 第1回講座 日時 2017年10月7日 10:00~11:00
対象 なすな児童クラブの児童、保護者
- 第2回講座 日時 2017年10月10日 16:30~17:30
対象 如水こども園保護者



参加頂いた方には、オレンジリングが配布されます。このリングが認知症サポーターの証です。(事務長がいつも持っている肩下げバックにも付いています。見てみてください^^)

キリトラオクテヨイテス

Run伴 および 認知症サポーター養成講座に参加希望の方は、この紙を事務 土田まで提出をお願いします。

参加者氏名

_____が、

提出日限
9月29日(金)

○を付けてください

Run伴、第1回講座、第2回講座 に参加します